

ディープラーニングの次を目指した人工知能の最前線 ＝リザーバー計算の基礎と応用＝

《開催主旨》 静止画像中のパターン認識で驚異的性能を示して注目されるディープラーニングと平行して、時系列に展開する事象を知覚して適応する生物脳の働きに近い再帰型ニューラルネットワーク、なかでもリザーバー計算(RC)の研究が急速に進展している。本研究会では、一般には馴染みが薄いRCとは何なのか、次世代人工知能技術として期待される新たな応用について、第一線で活躍される研究者からご紹介頂く。

《日時》 2016年10月12日(水) 13時00分～17時00分 懇親会：17時00分～
 《会場》 東京大学 先端科学技術研究センター 4号館2階大講堂
http://www.rcast.u-tokyo.ac.jp/home/access/index_ja.html
 (所在地：東京都目黒区駒場4丁目6番1号 TEL：03-5452-5462)

《プログラム》	座長 日立製作所 安藤 正彦
13:00～13:10 Opening Remark	
	日立製作所 安藤 正彦
13:10～14:00 「リザーバー計算と省エネルギー情報処理」	
	東京大学 田中 剛平
14:00～14:50 「神経細胞の分散培養系からの知能の創発」	
	東京大学 高橋 宏知
15:00～15:50 「ソフトロボットのための新規情報処理技術について」	
	京都大学 中嶋 浩平
15:50～16:40 「レーザーの時間遅延ダイナミクスを用いたリザーバコンピューティング」	
	福岡大学 菅野 円隆
16:40～16:50 総合討論	
17:00～ 懇親会	

参加費：会員の参加費、講演要旨集代は無料です。また学生の参加は無料ですが資料の配布はございません。
 会員以外は参加費(要旨集代含む)5,000円をネット決済又は当日受付にて申し受けます。
 懇親会費：別途当日受付にて申し受けます。(3,000円程度)
 参加登録：参加登録、登録の変更は、10月7日(金)までに、次へお願いします。
 (1) Web site : <http://www.organic-electronics.or.jp> 経由『参加登録』画面 (Yahoo などでも検索できます)
 (2) FAX : 0268-21-5413 (参加証は発行しません)
 ※ 締め切り期日を過ぎてからの参加申し込みは要旨集を配布できない場合がございますのでご注意ください。

一般社団法人有機エレクトロニクス材料研究会(JOEM:The Japanese Research Association for Organic Electronics Materials)

- 最寄り駅
- 小田急線／東京メトロ千代田線・代々木上原駅より徒歩12分 小田急線・東北沢駅から徒歩8分
- 京王井の頭線・駒場東大前駅西口から徒歩10分 京王井の頭線・池ノ上駅から徒歩10分

JOEM